



学校 <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/chigasaki/>

学校教育目標 **自分らしさを創る たくましい ちがさきっ子**

## 678組 合同宿泊体験学習に行ってきました

校長 宮崎美代子

平成から令和へと変わった今年ですが、あかわらず令和元年も終わろうとしています。「師走」という言葉を聞くとなんだかあたたかい心持ちになりますが、慌てず、落ち着いて日々を過ごしていきたいと思えます。

11月19日(火)～20日(水)の1泊2日で678組の合同宿泊体験学習があり、勝田小学校と一緒に、多摩動物公園経由で“高尾の森わくわくビレッジ”に行ってきました。この行事の大きな目標は『自分のことは自分で』です。目標に近づくためには、事前学習がとても大事になってきます。本校の678組でも、①しおりにスケジュールや注意事項を書き入れながら読みこみ、見通しをもつ。②自分で持っていく荷物を確認したり、脱いだ服をたたんで片付けたりする練習をする。③縦割りグループで、自分たちの活動内容を話し合う。④多摩動物公園で見たい動物について調べ、動物図鑑を作る。⑤勝田小との交歓会の練習をする等々の学習をし、子どもたち一人ひとりが安心して当日を迎えられるようにしました。

1日目は、グループで決めたコースに従って多摩動物公園内を歩きました。お目当ての動物を見るために、全員がかなりの距離を歩きました。わくわくビレッジの中では、作業をしたり、アスレチックで暗くなるまで遊んだりしました。食事、入浴、荷物の管理、就寝、起床等の日常生活動作は『自分のことは自分で』を実行するまたとない機会です。宿泊学習初体験の子どもたちは、教師の手を借りながら、経験済みの子どもたちはできるだけ自分の力で、家庭を離れての生活をやり遂げました。特に、入浴や布団の上げ下ろしは大騒ぎではありましたが、その様子から子どもたちの日ごろの生活ぶりが垣間見え、成長を感じるとともに、新たな課題を見つけることもできました。

2日目の交歓会では、勝田小と一緒に歌やダンスを楽しんだり、勝田・茅ヶ崎混合チームで「ポッチャ」対決をしたりしてめいっぱい活動しました。

今回、生まれて初めておうちの人と離れてお泊りをしたというお子さんもいます。ちょっと心細くなる気持ちに打ち勝って

1泊2日を過ごせたということは、大きな自信になったことでしょう。子どもと子ども、

教師と子どもの人間関係が、より近く親しくなったのも大きな収穫です。

将来の「自立」と「自律」に向けて、この経験が十分に生かされるように今後も

指導、支援を続けていこうという思いを再確認した2日間でした。

